

会 議 録

| | | | |
|--------------------|--|------|--|
| 会 議 名 | 第 2 6 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 0 回 | | |
| 事 務 局 | 公民館貫井北分館 | | |
| 開催日時 | 令和 3 年 5 月 1 8 日（火）午前 1 0 時～ 1 1 時 3 0 分 | | |
| 開催場所 | 公民館貫井北分館 学習室 AB | | |
| 出席委員 | 閑野委員、林委員、原委員、福田委員、本多委員 | | |
| 欠席委員 | | | |
| 事務局員 | 村山分館長、伊藤副分館長、野津、水本 | | |
| 傍聴の可否 | 可 | 傍聴者数 | |
| 傍聴不可・一部不可の場合は、その理由 | | | |
| 会議次第 | 1 報告事項 （1）第 3 5 期小金井市公民館運営審議会第 1 3 回審議会 （2）講座（延期講座） ①成人教育事業 成人学校 子ども・子育て支援 「親子で楽しむ家庭菜園」 （3）講座（開催前） ①成人教育事業 高齢者学級 市内の公民館 5 館の共通講座 「はなみずき学級」 ② 成人教育事業 成人学校 健康づくり講座 「おうち時間で楽しむ俳句入門」 ③ 成人教育事業 成人学校 健康づくり講座 「オリンピック競技を体験しよう―空手の形―」 ④成人教育事業 成人学校 子ども・子育て支援 「子育てパパの登山講座」 ⑤文化活動事業 芸術のつどい 地域の芸術文化活動支援 「夏休み！気軽に和体験―浴衣の着付けと日本舞踊」 | | |

| | |
|--|---|
| | <p>⑥男女共同参画事業 男女共同参画講座 「ムーミンに託されたトーベヤンソンのメッセージ」</p> <p>⑦男女共同参画事業 男女共同参画講座 「第5回きたまち保育サポーター講座」</p> <p>⑧青少年教育事業 青少年教育講座 世代間交流の推進 「おうち時間を楽しむ ちょっとスペシャルなフラワーアレンジメント」</p> <p>⑨青少年教育事業 青少年教育講座 世代間交流の推進 「はじめてのマンガイラスト講座」</p> <p>⑩図書館貫井北分室・公民館貫井北分館連携事業 「第1回きたまちYAひろば」</p> <p>(4) 講座 (開催中)</p> <p>①成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座 「座談会—認知症の介護がはじまったとき—」</p> <p>②成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座 「アウトドア認知症カフェぬくいきた」</p> <p>(5) 講座 (開催後)</p> <p>①成人教育事業 成人学校 地域研究「こがねい散歩」</p> <p>②成人教育事業 成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動 「きたまちセンターの花サポーター講座」準備会</p> <p>③図書館貫井北分室・公民館貫井北分館連携事業 「『死』と『生』を絵本で語り合うデスカフェ」</p> <p>2 審議事項</p> <p>(1) 令和3年度事業について</p> <p>①成人教育事業 成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動 「きたまちセンターの花サポーター講座」</p> <p>②成人教育事業 成人学校 子ども・子育て支援</p> <p>③青少年教育事業 青少年教育講座 健全育成事業</p> <p>④文化活動事業 利用団体のつどい「第6回貫井北センターまつり」</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 第1回企画実行委員連絡会</p> <p>次回日程 令和3年6月1日(火) 午前10時から</p> |
|--|---|

1 報告事項

(1) 第35期小金井市公民館運営審議会第13回審議会

- ・4月7日(水) 第二庁舎にて開催。
- ・公民館職員の異動について報告あり。
- ・協議事項は令和3年度の公民館重点施策について。

(2) 講座（延期講座）

①成人教育事業 成人学校 子ども・子育て支援

「親子で楽しむ家庭菜園」

- ・抽選が終わり、5月2日、6月13日、7月18日いずれも日曜日午前10時から正午開催予定だったが、延期とした。
- ・延期の理由は、2回目と3回目の講座で経過報告をする1回目の種まきが、緊急事態宣言発令による臨時休館にあたるため。
- ・延期後の日程は、9月5日、10月3日、11月7日いずれも日曜日午前10時から正午まで。

(3) 講座（開催前）

①成人教育事業 高齢者学級 市内の公民館5館の共通講座 「はなみずき学級」

- ・5月11日（火）に開校式の予定だったが、緊急事態宣言発令による臨時休館となったため、5月25日（火）に変更。
- ・ずれたプログラムは未定の回に振り替えることで調整。
- ・定員20人のところ、募集は27人。抽選の結果、初めての参加の方は16人、受講経験のある方は4人となった。
- ・受講者内訳は、60代7人、70代10人、80代3人。男性3人、女性17人。

②成人教育事業 成人学校 健康づくり講座 「おうち時間で楽しむ俳句入門」

- ・市報5月1日号に掲載し、定員30人で募集。定員いっぱいとなった。
- ・第1回目の投稿は6月15日が締め切りとなる。

③成人教育事業 成人学校 健康づくり講座

「オリンピック競技を体験しよう—空手の形—」

- ・市報5月1日号に掲載し、募集をしているが、現在申し込みは3人のみ。
- ・講師などとも相談し、開催時期と題名を見直し、秋以降の開催とする。

④成人教育事業 成人学校 子ども・子育て支援「子育てパパの登山講座」

- ・5月30日（日）午前8時から午後0時30分開催。
- ・講師の都合上、予備日はなくなり、雨天中止。中止の連絡は前日。
- ・定員8人のところ、キャンセル待ちまでいっぱい。30代から50代の申し込みで、2歳から小学校5年生までの父親。

⑤文化活動事業 芸術のつどい 地域の芸術文化活動支援

「夏休み！気軽に和体験—浴衣の着付けと日本舞踊」

- ・8月21日（土）、22日（日）午前10時から正午の2回連続講座。
- ・浴衣の着付けをし、日本舞踊を体験する内容。
- ・小金井市HPのアーティスト等緊急支援事業の動画で、講師が小金井市歌を踊っている様子を見ることができる。

⑥男女共同参画事業 男女共同参画講座

「ムーミンに託されたトーベヤンソンのメッセージ」（仮）

- ・11月20日（土）午後2時から4時開催。

- ・作者トーベヤンソンの生き方とムーミン作品とのつながりに焦点をあて、人権や多様性を認め合う社会を考える内容。
- ・講師は飯能市地域活動支援課長の大橋はるかさん。

⑦男女共同参画事業 男女共同参画講座

「第5回きたまち保育サポーター講座」

- ・10月4日、18日、25日、11月1日いずれも月曜日、5日、12日いずれも金曜日午前10時から正午の全6回連続講座。
- ・講師はルーテル学院大学准教授高城絵里子さん、小金井消防署、元学芸の森保育園園長真木千壽子さん、東京学芸大学准教授福井里江さん。

⑧青少年教育事業 青少年教育講座 世代間交流の推進

「おうち時間を楽しむ ちょっとスペシャルなフラワーアレンジメント」

- ・7月26日（月）午後2時から4時開催。
- ・対象は小学生以上25歳くらいまでで、定員は8人。
- ・講師は前原町の丸田ストアでお花屋さんを営んでいる森このみさん。
- ・材料費は花器を含めて1,000円とし、ちょっとスペシャルな作品となる。
- ・担当企画実行委員は閑野委員。

⑨青少年教育事業 青少年教育講座 世代間交流の推進

「はじめてのマンガイラスト講座」

- ・7月29日（木）午後1時から5時開催。
- ・対象は中学生以上25歳くらいまでで、定員は8人。
- ・講師は東京工学院専門学校講師の柚木元さん。
- ・チラシはデザインを東京学芸大学美術科の学生に協力してもらい、市内の中学校配布予定。
- ・担当企画実行委員はなし。

⑩図書館貫井北分室・公民館貫井北分館連携事業 「第1回きたまちYAひろば」

- ・5月16日（日）に1回目の開催予定だったが、緊急事態宣言発令により、7月18日（日）が1回目に変更。

（4）講座（開催中）

①成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座

「座談会—認知症の介護がはじまったとき—」

- ・1回目は、4月15日（木）午前10時から正午開催で、テーマを「これって認知症？それとも物忘れ？」とした。
- ・参加者は2人。他に介護者サポーターの参加が3人。
- ・テーマ以外の質問もあり、広い内容の会となった。
- ・次回は5月20日（木）午前10時から正午開催。申込は現在4人。

②成人教育事業 市民講座 地域福祉のための講座

「アウトドア認知症カフェぬくいきた」

- ・5月10日（月）に開催予定だったが、緊急事態宣言発令による臨時休館となったため、中止となった。

- ・次回は6月7日（月）開催。
- ・スタンプラリー参加店舗が1店舗増え、合計7店舗になった。

（5）講座（開催後）

①成人養育事業 成人学校 地域研究 「こがねい散歩」

- ・4月10日（土）、27日（火）、5月12日（水）開催予定だったが、4月27日（火）は緊急事態宣言発令による臨時休館となったため、中止となった。中止分の開催については検討する。
- ・各回募集だったが、各回すぐに定員いっぱいの申し込みがあった。
- ・小金井に来て日が浅い方にも興味を持ってもらえる内容となり、目的が達成できた。

②成人教育事業 成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動

「きたまちセンターの花サポーター講座」準備会

- ・4月16日（金）午前10時から11時開催。
- ・参加者は3人で、うち2人が令和2年度の「きたまちセンターの花サポーター講座」受講者。
- ・講座の目的説明、令和2年度の様子、令和3年度の講座の意見交換をし、市民の声を取り入れるよいきっかけとなった。

③図書館貫井北分室・公民館貫井北分館連携事業

『死』と『生』を絵本で語り合うデスカフェ」

- ・5月8日（土）午後1時から5時開催。
- ・学習室CDでの開催予定だったが、遠方の講師の移動が難しく公民館にとって初めてのオンラインでの開催となった。
- ・講座準備もオンラインを利用し、講師、図書館職員、公民館職員で打ち合わせを重ねた。
- ・定員は16人で、申し込みが埋まったが、当日の参加は14人。
- ・講演会の後、絵本を使って死を身近に語り合う、対話型読書会の形をとった。

2 審議事項

（1）令和3年度事業について

①成人教育事業 成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動

「きたまちセンターの花サポーター講座」

- ・9月スタートで開催。
- ・サポーターが講座の趣旨を理解し、次の活動につながっていくように、受け皿や講座の組み立て、講師のアドバイスを一層重視する。
- ・担当企画実行委員は閑野委員、原委員。

②成人教育事業 成人学校 子ども・子育て支援

- ・父親向けの講座、親子向けの講座が決まっているので、母親向けの講座を検討。
- ・未就学児の保護者の心をサポートするような講座を4回連続講座で検討。

③青少年教育事業 青少年教育講座 健全育成事業

- ・昨年度準備し、コロナ禍のため開催を中止した人権に関する講座を青少年向けに開催を再検討。

④文化活動事業 利用団体のつどい 「第6回貫井北センターまつり」

- ・2年連続中止という状況だが、リスクをよく考えて開催か否かを決定したい。
- ・発表、展示それぞれについてどの形であればできるかも検討の必要がある。
- ・開催の場合は、検温・消毒や、人数把握のためのスタッフなどの人員確保も必要となる。
- ・今後、他館の開催状況やオリンピック開催の行方をみながら検討していく。

3 その他

(1) 第1回企画実行委員連絡会

- ・本日5月18日（火）午後2時から貫井南分館で開催。

以上